

新刊案内

オスズの1冊



『昭和子ども図書館～今でも読める思い出の児童書ガイド～』（初見健一）

「ぐりとぐら」「からすのぼんやさん」「ノストラダムスの大予言」…。学校の図書室や教室に置いてあった本、お小遣いをためて買った本など、昭和の子どもたちが好きだった懐かしの子どもの本。1970年代を中心に子どもの本100冊を厳選して、写真とともに著者のおもしろエピソードを交えて紹介します。

主な新刊書

9月1日以降に入ってきた新刊書です

文学書

- A X (伊坂幸太郎)
- あなただけじゃないんです (瀬戸内寂聴)
- 君が夏を走らせる (瀬尾まいこ)
- 煌 (志川節子)
- 荒野に立てば (北方謙三)
- 祝言島 (真梨幸子)
- 青春は燃えるゴミではありません (村上しいこ)
- 月夜に溺れる (長沢樹)
- パブルノタシナミ (阿川佐和子)
- 濱地健三郎の霊なる事件簿 (有栖川有栖)
- 福袋 (朝井まかて)

実用書ほか

- 夫の定年 (グループわいふ)
- かこさとし (河出書房新社)
- 歌舞伎の解剖図鑑 (辻和子)
- ぜんぶわかる宇宙図鑑 (渡部潤一)
- つくって楽しむわら工芸 (瀧本広子)
- 日本の古寺101選 (廣澤隆之)
- フェルトで楽しいおままごと (プティック社)
- 歴メシ! (遠藤雅司)

児童書

- おこらせるくん (のびみ)
 - 外来生物ずかん (五箇公一)
 - メアリと魔女の花 (スチュアート)
- ほか全123冊

【お問い合わせ】 図書館 ☎ 3 8 1 9



砂川市地域交流センター

伝言板 ゆう

■笑生十八番 一門会

ゆうでキッズ落語の講師をしてきている笑生十八番師匠の落語生活50周年を記念して、お弟子さんたちとの落語会を開催します。北海道を代表する十八番師匠とそのお弟子さんたちの名人芸で笑いませんか。

- ◆とき 11月1日(水) 18:30～(開場18:00～)
- ◆ところ 大ホール
- ◆チケット 一般500円、高校生以下無料

■第1回全国キッズ落語北海道大会 in 砂川～大空と落語と子ども達～

落語を愛する「豆落語家」が全国から北海道砂川市に集い、元気いっぱい落語を披露します。小学生、中高生部門に分かれて笑いがいっぱいの大会です。鑑賞・応援はどなたでも無料ですので、芸術の秋は子どもたちの落語で笑いませんか。

- ◆とき 11月12日(日) 9:30～15:00
- ◆ところ 大ホール
- ◆チケット 無料

■ゆりがごコンサート

赤ちゃんが泣いても大丈夫! お子さんと一緒に歌ったり体を揺らしたり、親子でふれあいながら楽しめるコンサートです。子育て疲れのママさんを癒す曲もありますよ。この日は、周りを気にせずゆっくり音楽を聞きに来ませんか。砂川コールミュゲさんとの共演もあります。

- ◆とき 11月23日(祝) 10:30～(開場10:00～)
- ◆ところ 大ホール
- ◆チケット 大人500円、子ども無料

■アートプロデューストライアル事業「和心ブラザーズ コン서트」

新田親子で有名な津軽三味線の「新田昌弘」、鼓童で活動していた和太鼓奏者「しんた」ほか、和楽器の伝統を受け継いだ若手演奏者の4人によるコンサートです。

- ◆とき 11月24日(金) 19:00～(開場18:30～)
- ◆ところ 大ホール
- ◆チケット 一般1,500円、中学生以下500円
※ 当日券は500円増しとなります

■すながわ夜会

電気がなかった江戸時代、大人たちは芸能をどのように見て楽しんでいたのでしょうか。落語や三味線の演奏を「和ろうそく」の優しい灯りの中で、昔の趣向をたしなんでみませんか?

- ◆とき 12月8日(金) 19:00～(開場18:30～)
- ◆ところ 大ホール
- ◆チケット 大人1,500円 (チケット販売: 10月15日～)

■ゆういきいきサロン

今月のいきいきサロンは前半に運動をし、後半は新そばを楽しみます。なお、10月23日(月)までに申し込みください(参加料500円)。

- ◆とき 10月27日(金) 10:00～12:00 ◆ところ 大ホール

施設点検のため 11月13日(月)を臨時休館日とします

【お問い合わせ】 NPO法人ゆう事務局 ☎ 3 1 1 1

大人のおはなし会～食べものがたり～

食べものにまつわる詩やエッセイ、物語などを読み語ります。食欲の秋だからこそ耳から味わう物語の世界に浸ってみませんか。

- とき 10月25日(水) 午後6時～7時
- ところ 公民館1階 □ビー
- ◆詳細 図書館 ☎ 3 8 1 9